

土壌の団粒化促進液肥

キッポ®

より使いやすくなって**新登場!**



追肥をしながら同時に土壌の団粒化を促進します。
透水性・通気性を改善し、根張りをよくします。
ポリリン酸配合で、リン酸肥効の高い液肥です。



使いやすい!

団粒効果はそのまま
従来より粘性が5分の1!

(粘度は20°C条件下において、JIS Z8803に準じて計測)

- 粘性の違いを動画でご覧ください。



ポリリン酸が効く!

**ポリリン酸の効果で
作物の生育が変わる!**

- 低温でも根から吸収しやすい
- 光合成を促進
- 増収に有効



成分(%)

種類	窒素全量	内アンモニア性窒素	内硝酸性窒素	りん酸	加里
キッポ青 生第68815号	5	3	2	6	4
キッポ赤 生第68817号	—	—	—	7	6



■ 土壌試験

《土壌団粒効果》



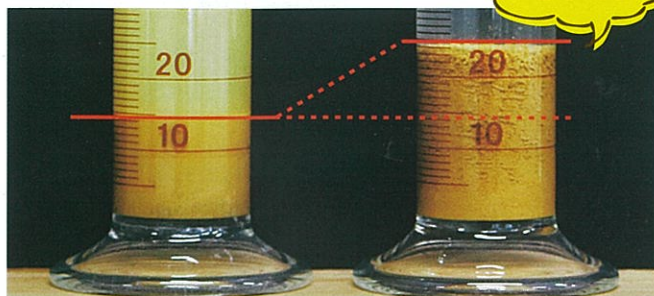
単粒構造

無処理区

団粒構造

キッポ赤区

《容積増加率》



※容積増加率は無処理区(水処理)を100とした時の指数で示しました

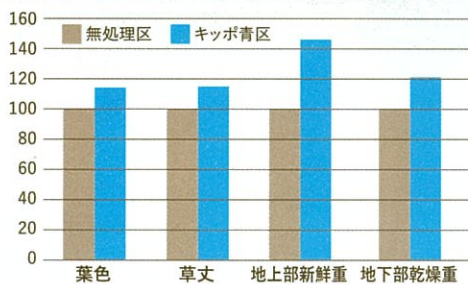
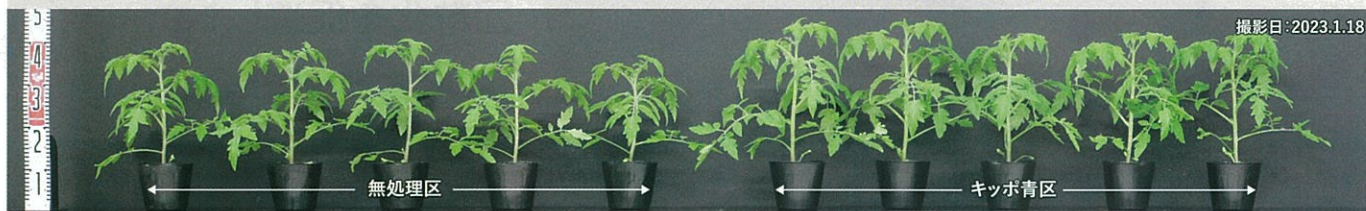
無処理区

キッポ赤区

160%※
UP!!

■ 作物試験

【試験概要】 試験年度:2022年度 区制:無処理区 キッポ青区(キッポ青300倍) 作物:トマト(ハウス桃太郎) 播種日:11/25 鉢上げ日:12/22
施用回数:3回(12/23 12/27 2023/1/5) 供試土壌:MKK野菜用1号と赤土を2:1で混合した土壌を使用



※グラフは無処理区を100とした指数で示しました。

キッポ青区の方が、生育が良く、根量も多かった。

■ キッポの使い方

● 生育促進に キッポ青

10アールあたり5～10kgを300～400倍で灌水施用します。

水稻育苗時の 使い方

播種前

元肥量のキッポ青を100倍にうすめ、十分灌水施用した後に播種覆土します。

発芽後

100倍にうすめ、5～10日ごとに灌水施用します。
※100倍、300倍希釈時のpHはほぼ中性です。

● 生育抑制に キッポ赤

10アールあたり5～10kgを300～400倍で灌水施用します。※300倍希釈時のpHはほぼ中性です。

「使用上の注意」

- ・石灰硫黄合剤と混合すると有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混用は行わないこと。
- ・目に入らぬように注意し、もし目に入った場合はすぐに水で十分に洗い流してください。
- ・原液は粘りけがありますのであらかじめ5倍程度(低温時は10倍程度)にうすめて、液肥混入器などに吸わせてください。
- ・うすめた液はその日のうちに使い切ってください。
- ・直射日光を避け涼しい所に保管してください。
- ・沈殿物や結晶を生じることがありますので、よく振ってお使いください。
- ・詳しい使い方については、JAまたは農業技術指導機関にご相談ください。